

# かけはし

常総市議会だより



## 目次

Page 2-3

かけはしインタビュー  
茨城西南広域消防本部下妻消防署石下分署

Page 4-10

かけはし一般質問  
5月定例会議

Page 11

各常任委員会の活動抱負  
2年間の意気込みを語ります！

Page 12-14

審議案件と結果・討論

4月随時会議

5月定例会議

6月随時会議

Page 15

各種委員一覧  
永年勤続議員表彰

Page 16

常総橋百景「第三景 豊水橋」

## No.234

発行月：2021年8月  
責任者：常総市議会議長  
編集：議会広報委員会  
発行：常総市議会  
0297-22-0318  
www.city.joso.lg.jp

動画でみる  
常総市議会





# かけはし インタビュー

市議会 × 茨城西南広域消防本部  
下妻消防署 石下分署

飯田幸英 分署長

市議会(以下議会)

石下分署の組織体制について教えてください。

飯田分署長(以下分署長)

茨城西南広域消防本部は、一本部四消防署九分署五出張所で構成され、各消防署に消防隊、救急隊、指揮隊、救助隊が配置されており、石下を含む各消防分署には、消防隊、救急隊が配置されています。

基本的には、分署は人数が少ないので、消防隊と救急隊は行動を共にして活動し、庁舎内外を問わずに常に出動体制を確保しております。火災・救急・災害の出動につきましては、状況や規模により単体で出動する場合、または複数隊で出動する場合に区分され、傷病者の搬出困難な救急要請時には消防隊と救急隊が同時に出動する「PA連携出動※」により対応しております。

議会

火災時における消防署員と地元消防団の消火活動について伺います。

分署長

消防署員と地元消防団等の関係は、どちらが欠けても円滑な消火活動は難しいというところで、よく車の両輪に例えられます。地元消防団の方には、火災の状況に応じて水利・中継の確保、延焼防止、後方支援といった補完的な活動を密接に連携しながら行っています。

議会

常総市は5年前に大きな水害に見舞われま



したが、その経験から得た教訓などはありませんか。

**分署長**

地震や風水害等の災害時におけるタイムラインを見直し、新たに作成をしました。日付や時間ごとに警報や河川の状況による対応や、消防職員間で情報を共有できる体制も構築しました。市民の皆さまには、普段から危機意識を持ち、ハザードマップや避難場所の把握、防災セットの準備など家族で話し合いをしておくことが必要であり、自助・共助・公助の三つが連携し、助け合いの精神を持つことが大事であると改めて感じました。

**議会**

消防士として市民の方に望むことはあります。すか。

**分署長**

火災も救急も「予防」が第一であります。火災については、起こさない、起こさせないといった暮らしや環境を作り、もし起こってしまったとしても最小限にとどめる備えが必要です。救急については、「いつ具合が悪くなっただかわからない」「いつ倒れたかわからない」などの不測の事態にならないように、ご自身やご家族（特に高齢者や幼児等）の健康管理をお願いいたします。

**議会**

消防士を目指す方へメッセージをお願いいたします。

**分署長**

市民の皆さまの生命・身体・財産を守るといのが我々消防の仕事です。市民の皆さまの安全安心の一翼を担うため、日々の辛い訓



練にも耐え、様々な研修等で教養も高めておりますので、業務遂行中に「ありがとう」の感謝の言葉をかけてもらえると士気も高まりますし、仕事にやりがいを感じる瞬間であります。これからも、日々精進して市民の皆さまの負託に応えていきたいと思っております。同じような考えを持つ方がいましたら一緒に頑張りましょう。

（令和3年2月中旬インタビュー）

※P A連携

P A連携とは、救急現場において消防隊と救急隊が連携して救急・救護活動などを行うこと。消防ポンプ車（Pumper）と救急車（Ambulance）の双方の頭文字から「P A」と呼ばれている。

# 聞きたい 知りたい まちのこと 市政のこと

常総市議会映像配信中!! <http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



※内容は発言議員本人からの寄稿によるものです。



岡野 一男 議員

答 弁 質 問

中学生が雨の日でも安心してヘルメットを使用できる方策はないか  
ヘルメットとカバールのセット贈呈は予算上難しい

岡野議員の  
質問動画



### 議員

道路交通法では、原動機付自転車等で公道を走行する場合には、ヘルメットの着用が規定されている。自転車にはその規定がない。ただし、道路交通法の改正により、13歳未満の児童、幼児の着用については、保護者の努力義務が追加された。13歳以上には、着用の規定はないが、当市では、生徒の安全面を考慮して新中学1年生に対して、入学時にヘルメットを贈呈している。新ヘルメットを導入した経緯を尋ねる。

### 学校教育課長

ヘルメットの導入は、昭和54年度から実施している。新ヘルメットは庁内で検討し、導入した。

### 議員

新ヘルメットの反響はどうか。

### 教育部長

生徒からは、デザイン性や通気性の点で好評だが、一部の保護者からは、雨の日には髪が濡れるという声もある。

### 議員

改善策はないのか。

### 学校教育課長

ヘルメットにカバールをかぶせるという方法がある。

### 議員

カバールを補助する考えはあるか。

### 学校教育課長

ヘルメットは3190円、附属のカバールは1320円なのでセットでの贈呈は難しい。

### 議員

通学時の安全を考慮するならば、高い金額ではない。生徒のために予算を計上していただきたい。

### 学校教育課長

従来のヘルメットとできるだけ同一価格でデザインの変更を実現したいという方針で進めてきた。

### 議員

デザイン性、通気性、強度の点から従来のヘルメットとは違うのに、予算だけは同じという考え方はどうなのか。今後は、毎日利用する生徒や専門家の意見も取り入れて検討していただきたい。単純に2年目と同じものではなく、改善できる点は改善し、通学時だけでなく、プライベート時でも使えるヘルメットの提供をお願いする。



石塚 剛 議員

**質問** 新型コロナウイルス感染症の対応について伺う

**答弁** 今後も状況に合わせて対応していく

石塚議員の質問動画



**議員**

ワクチン接種の課題と改善策について伺う。

**保健推進課長**

電話予約がつながりにくい、高齢者の方にはインターネット予約は難しいとの声があった。

5歳刻みの階層で接種券を発送し、電話予約の混雑緩和を今後も行っていく。また、64歳以下の方はスマートフォン所持率が高くなるため、インターネット予約が増えると期待している。

**議員**

ワクチン接種のキャンセル時の対応について伺う。

**保健推進課長**

在宅高齢者対象のサービス事業所従事者、保育所・幼稚園の従事者、小中高校の教職員、市の窓口対応職員、市の特別職及び災害対応職員を優先に接種を行う予定である。

**議員**

感染者の病床確保と宿泊、自宅療養者の支援について伺う。

**保健衛生部長**

感染症対応は県が全ての業務を

担っている。5月31日現在の確保病床率は約30・5%の稼働率となっている。宿泊、自宅療養者の支援は、保健所職員が症状確認、生活支援を行う。

**議員**

コロナ禍のメンタルヘルス対応について伺う。

**議員**

医療機関などの各関係機関と連携をしながら、有資格職員による相談対応を行っている。

**福祉部長**

外国人に対する対応を伺う。

**議員**

市内企業を訪問をして、職場内でコロナ感染症対策の協力依頼と相談窓口の案内をした。今後も関係部局と連携しながら、啓発に努めていく。

**市民生活部長**

ホームページ等で広報を行い、市内企業を訪問をして、職場内でコロナ感染症対策の協力依頼と相談窓口の案内をした。今後も関係部局と連携しながら、啓発に努めていく。

**議員**

安全・安心で誰一人取り残されないまちづくり、市民に寄り添い、あらゆる対応ができる体制構築をお願いする。

**【その他の質問】**

★デジタル社会へ向けた取り組み



吉原 晴照 議員

**質問** 本庁舎と石下庁舎の窓口業務について

**答弁** 本庁舎、石下庁舎とも、おおむね同等の市民対応ができています

吉原議員の質問動画



**議員**

本庁舎と石下庁舎の窓口業務は、同等に行われているか。石下庁舎では対応できない業務はないか。

**市民生活部長**

市民課では、戸籍関係、住民票、印鑑登録証明、身分証明書、税証明書等の各種証明書の発行や転出等住所異動の受付など同等の対応をしている。パスポートの申請については、県の指導により、本庁舎のみの取り扱いである。

**議員**

石下庁舎でもパスポートの申請が出来るように、県旅券室と本庁舎の授受管理の規則を基に、県に提案すべきと考える。福祉部・保健衛生部・総務部の窓口業務について伺う。

**福祉部長**

社会福祉課、幸せ長寿課、こども課では、おおむね同等の業務を行っている。石下庁舎の暮らしの窓口課で対応が困難な業務は、本庁舎の担当課の専門職員が出向くなどして対応している。

**保健衛生部長**

健康保険課、生活環境課では、

一部の郵便による申請受付を除いて、両庁舎で同等の対応をしている。

**議員**

一部の郵便による申請受付を除いて、両庁舎で同等の対応をしている。

**総務部長**

税務課では、市県民税の申告受付、市税全般の問合せや相談、税金の収納に関する業務、税証明書の作成を行っており、両庁舎ともほぼ同様の窓口業務を行っている。現地調査の必要な証明書の発行や納税相談などは、本庁舎の職員が行っている。

**議員**

本庁舎、石下庁舎とも専門知識を身につけた職員を配属しなければ対応できないケースがある。市長に窓口業務を含めた組織体制について考えを伺う。

**市長**

本庁舎、石下庁舎とも同一の市民対応ができるようになっており、4年前と比較すると数段の差である。これからも、常総市民のため、石下、水海道関係なく適切な市民対応ができるようなサービスを心がけていきたい。

**【その他の質問】**

太陽光発電施設の設置について



広瀬 光一 議員

**質問**  
常総市の防災対策について  
以前との改良点は

**答弁**  
庁内体制や情報発信の見直し、避難所の  
人員の補強及び感染症対策を強化した

広瀬議員の  
質問動画



**議員**

防災対策の改善点について問う。

**市長公室長**

一つ目に庁内体制として、地域  
防災計画における班体制の見直し  
を行い、電話対応に向けて、早期  
体制構築や災害発生時の経過時間  
に応じた柔軟な応援体制の確立をし  
た。二つ目に情報発信として、防  
災ラジオの開局準備、緊急速報メ  
ールと防災行政無線との連動、シ  
ョートメールによる自治区長への  
情報配信を行った。現在は、有事  
に備えて月3回程度テストメール  
を送信中である。三つ目に避難所  
については、受付や避難場所の設  
営など人員を増強したほか、いち  
早く開設する自主避難所の選定や  
感染予防対策の強化などを行って  
いる。

**議員**

避難所の開設状況や避難所の収  
容状況について問う。

**防災危機管理課長**

IT関連企業のバカン(株)と災害  
協定を締結し、避難所の人数等、  
利用状況をインターネット上で確  
認できるように改善した。

近隣自治体の避難に関しても広  
域避難計画に基づき避難先が事前  
に選定されているので、市のホー  
ムページに公表をしている。また、  
自治区長へのショートメールを有  
効に活用し、情報発信していきま  
い。

**議員**

ペットの避難について問う。

**市長公室長**

県の災害時における愛玩動物救  
護マニュアルを参考に、地域防災  
計画などの防災マニュアルにペッ  
ト推奨避難所を明記している。避  
難の際には、必要なリードやキャ  
リーバック、ケージなどを事前に  
備えていただくよう、市の防災訓  
練などを活用しながら周知してい  
く。広報常総7月号には防災特集  
を掲載する予定である。

**議員**

家族の一員でもあるペットに対  
して一緒に安心して避難できる、  
そしてペットの命を助  
けることのできる防災  
先進都市を目指してい  
ただきたい。



柳井 真吾 議員

**質問**  
ヤングケアラーについて

**答弁**  
教育と福祉との連携を強化し、子ども  
を取り巻く環境の向上に努めていく

柳井議員の  
質問動画



**議員**

私の教員時代を振り返ると、教  
え子の中にヤングケアラーではな  
いかと感じる子どももいた。今思  
えば、担任として何かもつと力に  
なれたのではないかと自責の念に  
駆られる。このような子どもたち  
を預かる学校は、何ができるのか  
を考えなくてはならない。ヤング  
ケアラーの現状を教職員が把握し  
た場合、どのような対応や支援を  
していくのか。

**教育長**

ヤングケアラーという視点から  
見て、学校生活に支障がある様子  
がうかがえる場合には、学校だけ  
での対応では解決に向かわないと  
認識している。その場合には、必  
要に応じてスクールカウンセラー  
との面談を進める、あるいは困り  
事や悩み事の把握、心のサポート  
に努めるためにスクールソーシャル  
ワーカーの協力を得るなど、関  
係機関と手を組んで相談、家庭訪  
問等を行い、児童生徒の負担や心  
配事が少しでも解消され、将来へ  
の影響がなくなるよう進めていか  
なくてはならないと考える。

**議員**

ヤングケアラーの課題を関係部  
署で共有することは、身近な支援  
や課題の解決にもつながると考え  
る。市にヤングケアラーに対する  
情報が寄せられた場合、行政間の  
連携や対応はどうしていくのか。

**福祉部長**

ヤングケアラーも含め、要保護、  
要支援児童に関しては、本市にお  
いては、こども課、社会福祉課、  
保健推進課、人権推進課、指導課  
等が連携をして対応に当たるほか、  
必要に応じて筑西児童相談所等の  
外部の関係機関とも情報を共有し  
て支援を行っている。また、こども  
課所管において、要保護児童対  
策地域協議会があり、今後もヤン  
グケアラーと思われる事例が発生  
した場合には、必要に応じて関係  
機関を招集し、協議会の中で各関  
係機関、特に学校、教育委員会等  
と情報の共有を図り、連携を強化  
した上で、早期発見に努め、対策  
を講じられるよう取り組んでいく。  
【その他の質問】  
★図書館における子ども読書の推  
進について

**用語** 【ヤングケアラー】 家族にケアを必要とする人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものこと



草間 典夫 議員

**質問** 熱中症対策として、  
 幼小中学校へ製氷機の導入を！  
**答弁** 安全で衛生的な設置場所など、  
 学校と相談し検討していく

草間議員の  
 質問動画



**議員** 市内小中学校(幼稚園等含む)における近年の熱中症発生状況について伺う。

**教育部長**

令和元年度の発生件数は、小学校1年生30、2年生71、3年生82、4年生45、5年生77、6年生58で合計363件。中学校は、1年生32、2年生19、3年生42で合計93件。令和2年度は、小学校1年生59、2年生97、3年生57、4年生76、5年生66、6年生71で合計426件。中学校は、1年生40、2年生37、3年生27で合計104件。なお、幼稚園は、令和元年度、2年度ともに熱中症の症状が見られた児童はいなかった。

**議員**

毎年これだけの子どもたちが熱中症に脅かされているという状況であるが、学校や幼稚園等ではどのような熱中症の予防と対策を行っているのか。

**教育部長**

コロナ対策と熱中症対策の両立として、エアコンの積極的活用や水分補給を定期的に指示している。

また、体育館や武道場に大型扇風機やミストシャワーを設置した。さらに、WBGT(暑さ指数)を毎日測定して、各校に活動の注意喚起や運動制限を行っている。

**議員**

児童生徒の保健衛生、健康安全面等を考慮した熱中症対策として、幼小中学校に製氷機を設置することについて市の考えは。

**学校教育課長**

すでに設置している学校では、常時氷があるので、急な発熱やけがの応急手当時のアイシング、理科の実験、部活動等で幅広く有効活用されている。

**教育部長**

幼小中学校における氷の使用目的や用途などを考慮し、安全で衛生的な設置場所を検討していく。

**議員**

熱中症対策及び子どもたちの健康面への安心の投資として、残り未設置校(園)への製氷機の導入・設置を確実にお願いしたい。

【その他の質問】

★市道(コンクリート道路)の整備、補修について



佐藤 剛史 議員

**質問** 小中学校における  
 トイレの洋式化について  
**答弁** 学校と十分な協議、調整をし、  
 洋式化率の向上に取り組みたい

佐藤議員の  
 質問動画



**議員** 各家庭のトイレも洋式化が進んでおり、子どもたちの生活スタイルも変化をきてきている。小学校の新入生に関しては、幼稚園や保育園から大きく環境も変わり、新たな学校生活になじんでいく過程において、家庭で使用している洋式トイレと違う学校の和式トイレの使い方が分からなく、無理に我慢をしてしまったり、洋式便器の数の少ない学校では洋式トイレに並んでしまう状況により、お漏らしをしてしまうようなこともあったと聞き及んでいる。ただでさえ新しい環境で不安な状況において、これらのトイレの問題によるいじめ等によって学校へ行きたくないという気持ちから、最悪の場合不登校等に発展してしまうおそれも考えられる。予算の都合上すぐに工事とはいかないかもしれないが、子どもたちの成長に関しては待たなしという現実があるなかで、本当に必要なとされている部分においては補助金等も活用し今後のトイレの洋式化を進めて頂きたいが、

当市の考えは。

**学校教育課長**

国庫補助金を活用してトイレの大規模改修を先行して行った場合、その後の長寿命化の工事あるいは大規模の改築工事に制約が出る可能性があるが、慎重に進める必要があるが、大きな改修を実施する場合には積極的に補助金の活用をしていきたいと考えている。

**教育部長**

和式便器を洋式便器に入れ替える場合、附带工事などは別として1か所約50万円程度かかる。本市の学校で現在の洋式トイレの設置状況を考えると、全ての便器を洋式化した場合、最低で約1億4千万円程度の費用が必要となる。本市の全19校のトイレの洋式化については、各校のバランスと財政状況の平準化等を考慮した中で、学校側と十分な協議、調整をしながら、洋式化率の向上に取り組んでまいりたい。

**議員**

今後の学校適正配置計画も大きな要因になってくるが、本当に必要なとされる環境の改修については、迅速な対応をお願いしたい。



飯島 忠 議員

**質問** 災害発生時の要支援者への避難行動の対応について

**答弁** バリアフリー化の推進が求められると認識している

飯島議員の質問動画



**議員**

災害発生時における、要支援者一人ひとりの個別避難計画書作成の進捗状況について伺う。

**市長公室長**

計画書作成希望者1289名の内754名の約6割分を作成した。現在、コロナ感染症拡大の影響もあり、未策定者への訪問は控えている。しかし、計画書を作成して終わりではなく、未策定の方々の作成も進めながら、出来上がった計画内容の確認も並行して行っていきたくと考えている。

**議員**

避難時に手助けが必要な難病患者をリストアップした避難行動要支援者名簿に記載されていない患者も多いとの報道がされている。見ただけでは、病状が分からない方も多くいる。総務省の調査では、茨城県の名簿記載率は50%との報告があるが、当市の状況は。

**市長公室長**

難病患者情報については、県が保有する医療費助成申請者情報のみとなり、全ての患者情報を網羅するものではない。難病患者が避

難に対し、支援を要するか否かを判断し名簿に登録をするかは、本人に確認しなければならぬ。また、患者によっては、他人に知られたくないという方々もいる。プライバシー保護の観点から、本人の意向を尊重することができると考えている。

**議員**

高齢者や障害者が災害時に使用する避難所のバリアフリー化対策と今後の避難所について伺う。

**市長公室長**

昨年5月に公立小中学校がバリアフリー基準適合義務対象施設に含まれたことから、学校は避難所となり、教育施設、地域施設としてバリアフリー化の推進が求められると認識している。当市では、福祉避難所を中心にユニバーサルデザインの考え方を導入しこれを基本に推進していききたい。

**議員**

誰もが安心して避難できる施設を目指して、早急に対応していただきたい。



関 優嗣 議員

**質問** 市内の外国人にも、しっかり情報発信を!!

**答弁** 多文化共生のまちづくりを進める

関議員の質問動画



**議員**

当市はどのように外国人に対して情報発信を行っているのか。

**市民生活部長**

外国人のための生活ガイドブックを中心に情報提供を行っている。また、コロナ禍における情報については、ポルトガル語、英語、やさしい日本語を活用しながら、ホームページやSNS等を通じて迅速な支援を行っている。

**議員**

達成度、浸透具合を評価した上で、今後の課題について伺う。

**市民生活部長**

ある程度グループ化して絞った言語、もしくはやさしい日本語を活用した案内を引き続き行っていくことが重要であると考えている。また、市職員に対するやさしい日本語の研修や市民に向け、例えば企業やNPOなどの方々にも期待をしつつ、講座の開設等を行うことで情報発信のチャンネルを増やすことも重要と考えている。

**議員**

やさしい日本語について詳しく聞きたい。

**市民と共に考える課長**

やさしい日本語とは、約7割の外国人がおおむね理解できるとされている表現手法である。例えば、「至急避難してください」を「急いで逃げてください」と表現を変えることで、同じ内容であっても外国人に非常に理解しやすくなると言われており、多くの自治体でこの手法が取り入れられている。

**議員**

講座やホームページ等を使って、やさしい日本語を職員や多くの市民が習得し、県内でも外国人の割合率がトップの常総市が多文化共生を進めて、平時から上手くコミュニケーションを取り、意思の疎通を図ることで、災害であったり、コロナウイルス等との戦いの中で確実に情報発信ができると思う。誰も取り残すことのないよう、ぜひ、やさしい日本語の習得の機会を作っていただきたい。

【その他の質問】

★市職員、高齢者施設従事者に対する新型コロナウイルスワクチン接種について





堀越 道男 議員

質問  
市民参加による公共交通網形成の条例制定に向けて

答弁  
他市の状況をみながら考えていきたい

堀越議員の質問動画



議員

地域公共交通網形成社会づくりについて、コミュニティバスの現状と計画しているルートについて伺う。

市長公室長

令和3年3月に策定した常総市地域公共交通計画で持続可能な公共交通網を構築することを検討している。運行ルートは、東西の交通軸として水海道、石下市街地から鬼怒川西部を結びイメージを掲げている。

議員

その計画ルートとコミュニティバスについて尋ねる。

常創戦略課長

計画ルートは水海道駅、石下駅を拠点とした鬼怒川西岸のルートを考えている。現在は計画段階であるため、コミュニティバスのルートは、今後の利便増進計画等で詳細に練っていききたい。

議員

公共交通づくりを自治体がやらざるを得なくなり、条例化した自治体がある。とくに福岡市の公共交通条例は、議会提案の地域社会

の再生を目指す内容となっている。

交通権を日本国憲法の生存権（25条）、幸福追求権（13条）、住居移動の自由（22条）を基本にして条例第3条に市民の権利、第7条に市民による政策の提案がうたわれ、市民参加に重点がおかれている。当市では、どのように市民参加や提案を受け入れる方針なのか。

市長公室長

市民が求めているニーズや利用など地域の実情を把握するために市民の連携・協働は重要であると考えている。各地域にも特色があるので、自治区長連絡協議会を中心に意見等を調べたい。

議員

条例化についてはどう考えているのか。

常創戦略課長

近隣市町村の状況をみながら考えていきたい。

【その他の質問】

★道の駅について

★特別障害者手当について



大澤 清 議員

質問  
行政から発信される配布物は、正確かつ迅速でなければならない

答弁  
市民の方々に配布する際は細心の注意を払っていく

大澤議員の質問動画



議員

市民に向けた配布物の中で、常総市防災ラジオ有償配布に伴う希望調査のお知らせについて、なぜ希望調査票の提出先が石下庁舎を含めず本庁舎だけなのかという声を市民の方、特に石下地区にお住まいの方々から不満やお叱りの声をいただいた。提出先が本庁舎のみになった理由を伺う。

市長公室長

ご指摘のとおり、受付場所を防災危機管理課のみとしており、市民の皆様にご不便とご迷惑をおかけし、深く反省をしています。

議員

防災ラジオ配布の開始時期と配布方法について伺う。

防災危機管理課長

7月当初から配布を開始し、平日は、本庁舎と石下庁舎の両庁舎を考えている。7月中は日曜開庁もあるので、そこも併せて両庁舎で配布を考えている。

議員

高齢者世帯など、どうしてもお金の払込みや各庁舎に足を運ぶことができない場合はどのように対

応するのか。

防災危機管理課長

個別にご相談をいただければ、防災危機管理課で対応させていただきます。

議員

新型コロナウイルス接種について、75歳以上を対象にした配布物の案内について、記載の保健センターや石下総合福祉センターで接種予約ができないのかと質問をいただいた。75歳以上の方々にとっては不親切ではないかと感じたが。

保健衛生部長

このチラシは、65歳以上の方を対象に作成した。75歳以上の高齢者については、接種後に副反応の症状が出た場合、すぐに処置ができる医療機関での接種が望ましいため、個別接種を勧めた。

議員

配布物は、市民が分かりやすく、理解できること、誤解されないことなど、読み手の気持ちとなって作成していただきたい。

【その他の質問】

★家庭系ゴミについて



茂田 信三 議員

**質問**  
監査委員は有資格者を！  
公正中立であるべきだ

**答弁**  
現状の体制で行っていく

茂田議員の  
質問動画



**議員**

道の駅の住民投票の署名は約4千名、多数の方に言われたことは、このような大事なことを議会はなぜ賛成したのか、また議論が二分しているのに、なぜ監査委員は報告並びに調べないのかと多数の意見があった。議会選出監査委員、

識見監査委員に対し一日の監査で月額報酬4万5千円は、あまりにも高額過ぎるのではないか、議員は月額40万円の報酬があり、その他である。議会運営委員、他の委員でも一日2千円である。本来ならば、それも廃止してもらいたい。

**市長**

県内市町村平均値よりも低く、報酬については妥当である。

**議員**

監査委員報酬は、下妻広域組合一日6千6百円である。専門性が必要ということであるが、二人とも特別な資格を有していない。多様化の時代、専門的な資格を有する人を選ばなければならない。農業委員も議会選出は廃止している。なぜ監査委員だけが議会選出を行っているのか、悪しき慣習はやめ

るべきである。

**監査委員事務局長**

議会選出は自治体の公正と能率確保のため必要である。

**議員**

地方分権21世紀ビジョン懇談会の提案は、監査委員の天下り廃止、外部監査の活用、第三者機関の設置、また高給であるため天下りのポスト化している。現在の議会選出監査委員においては平成23年から4年間、令和元年から2年間、令和3年から2年間、都合8年間である。あたかも自分の指定席のように思われてならない。

同じ人は、金融機関では数年で転勤をする。それは、癒着や思い過ごしがあるからである。議会選出監査委員の場合、我々が議場で採択の岐路に立っている時、賛成討論をしている。例えば、水海道有料道路の件、アグリサイエンス補助金の件、道の駅の件、監査委員は公正、中立でなければ正しい監査ができない。だから、農業委員と同様に議会選出をやめなければならぬ。

ぜひ、専門知識のある人材を！



遠藤 章江 議員

**質問**  
お隣に何ができるのかも知らないで、道の駅の土地を買うのですか？

**答弁**  
現時点でその内容はまだ確定して  
いない

遠藤議員の  
質問動画



**議員**

道の駅の隣に建設予定の民間集客施設の計画はどうなっているか。

**産業振興部参事**

道の駅が2ヘクタール、隣の2ヘクタールに戸田建設(株)が民間集客施設を建てテナントを募集する。

**議員**

答弁はこれまで何回聞いても同じ。私たちが家を建てようと思えば土地を見に行く時には、隣にどんな人が住んでいるか、どんな家が建つか、これは購入時の重大案件である。「戸田建設がやってくれる」「テナントを募集する」としか分からなくて、道の駅の土地を購入する議案を議決するのか、八百屋が来るのか、魚屋が来るのか、靴屋が来るのか、洋服屋が来るのか、何も分からないのか。

**産業振興部参事**

道の駅のオープンに合わせ民間集客施設も令和5年3月にオープンする予定のため、現時点でその内容はまだ確定していない。

**議員**

本会議において、道の駅の土地取得5億2千万円の議案を議決す

る段階で、しっかりとした事業説明がなければ議決する判断材料が乏しく、賛成はできない。土地の価格5億2千万円の妥当性はどうか。

**産業振興部長**

1平方メートル当たり4万円と想定した。購入価格は、令和2年度実施の不動産鑑定業務により算出された価格で、妥当である。

**議員**

隣接する保留地は坪12万円から売られている。当市に限っては坪13万2千円であり、高いとは思わう。もし購入するならば、当初の事業計画の坪単価11万7千円で売っていたいただきたい。今後、当市は圏央道インター周辺を補助金の受皿として、様々な事業に補助金を入れながら戸田建設(株)と共に事業を展開していかう。

成功すれば良いが失敗した時は、その負債を背負うのは常総市であり私たち市民である。これから民間集客施設に補助金は入るのか。

**産業振興部参事**

民間集客施設には補助金は入らない。

## 委員会の活動抱負

5月10日に一新した各常任委員会に、今後2年間の任期でどのように活動していくのか抱負を伺いました。

2年間の  
意気込み  
を語ります！



### 建設経済委員会

#### 活力のある市へ！

当委員会の所管内容は、水道や道路の整備・改修など都市建設をはじめ、産業振興や農業といった生活に直結するものが多く含まれております。また、注目をされている「アグリサイエンスバレー事業」も当委員会の所管になっております。

市民の皆様を大切にしながら、商業・観光・農業の振興を一体感をもって進めることで、活力のある市になるよう行政と慎重に議論を重ねていきます。

#### 所管事項

産業振興、都市建設、  
農業委員会ほか

### 文教厚生委員会

#### 市民目線で議論を！

当委員会では、常総市の教育や環境衛生、福祉と幅広い分野を所管しております。その検討内容は、0歳児から高齢者、障がいを持つ方々まで市民全体に関わりますので、委員一同気持ちを新たに組み立ててまいります。

現在のコロナ禍の対策や、少子化による公立学校の適正配置、超高齢社会における社会福祉等、課題が山積の中、教育や福祉の充実が図られるよう、市民目線で議論していく所存です。

#### 所管事項

福祉、保健衛生、  
教育委員会ほか

### 総務委員会

#### 住みやすい市を目指して！

当委員会の審査範囲は、市の総合計画や地方創生、行政における資産の活用、行政改革などの中核を担う政策からデジタル化の推進、防災における危機管理、ふるさと納税の活用及び収税、市民窓口サービスまで幅広く多岐にわたります。

委員一同、住んで良かったと思える常総市をしっかりと目指し、市民の皆様との代弁者として様々な角度から意見を出し合い、行政に対しての提案やチェックを慎重に行ってまいります。

#### 所管事項

市長公室、総務、市民生活、  
会計、監査ほか

# 令和3年4月 随時会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、■色付き部分は賛否が分かれた案件で下表に掲載しております。

議案番号	議案名	内容	審議結果
議案第127号	令和3年度常総市一般会計補正予算（第1号）	補正予算の増額 補正予算後の総額 25億9,295万8,000円 253億5,295万8,000円	可決

《会議の欠席等の状況》 喜見山明 4/22 【本会議】 【議員全員協議会】（欠席）

# 令和3年4月 随時会議 議員の賛否

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。★議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	常総の志			未来			令明会				公明党		共産党	会派所属無し								
	関優嗣	坂巻文夫	倉持守	飯島忠	坂野茂実	小林剛	中村安雄	佐藤剛史	広瀬光一	草間典夫	吉原晴照	柳井真吾	石塚剛	堀越道男	大澤清	遠藤章江	中村博美	岡野一男	茂田信三	喜見山明	風野芳之	水野昇
議案第127号	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	×

※議長は採決に加わらない

# 令和3年5月 定例会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、■色付き部分は賛否が分かれた案件で次ページに掲載しております。

議案番号	議案名	内容	審議結果
議案第1号	財産の取得について	防災ラジオの取得について、予定価格が議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に定める額を超えていることから提出するもの	可決
議案第2号	常総市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	職員のサービスの宣誓に関する手続きを見直すこととし、対面での手続き及び宣誓書への押印を不要とする改正を行うもの	可決
議案第3号	常総市税条例の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、医療費控除の特例に係る適用期限の延長、浸水の防止を図るために取得する一定の償却資産に係る固定資産税の特例措置の創設その他所要の改正を行うもの	可決
議案第4号	常総市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	固定資産の価格に関する不服審査手続きにおける書面への署名及び押印を不要とする改正を行うもの	可決
議案第5号	常総市介護保険条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の影響により第1号被保険者の属する世帯において、収入の減少が見込まれる場合等を行う介護保険料の減免について、令和3年度分の介護保険料の減免の実施に必要な改正を行うもの	可決
議案第6号	常総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対し、引き続き国民健康保険税の減免を実施することとし、減免申請書の提出期限の特例に係る改正を行うもの	可決
議案第7号	財産の取得について	常総インターチェンジ周辺地区土地区画整理事業施行地区内の道の駅整備事業用地の取得について、予定価格が議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に定める額を超えていることから提出するもの	可決
議案第8号 ～ 議案第23号	市道の路線の廃止について (西608号線、西612号線、西613号線、西614号線、西615号線、西619号線、西620号線、西621号線、西622号線、西623号線、西624号線、西625号線、西626号線、西627号線、西628号線、西629号線)	県営鴻野山地区畑地帯総合整備事業の実施に伴い、事業区域内における道路が整備されたことから、新たに整備された道路を市道として認定することとし、当該事業区域内の既存の路線を廃止するもの	可決
議案第24号 ～ 議案第39号	市道の路線の認定について (西1226号線、西1227号線、西1228号線、西1229号線、西1230号線、西1231号線、西1232号線、西1233号線、西1234号線、西1235号線、西1236号線、西1237号線、西1238号線、西1239号線、西1240号線、西1241号線)	県営鴻野山地区畑地帯総合整備事業において新たに整備された道路について、市道として認定するもの	可決
議案第40号	市道の路線の変更について（東552号線）	本豊田地内の路線について、その一部が道路としての機能を喪失し、当該路線に隣接する土地の所有者から払下げの要望があることから、その終点の位置を変更するもの	可決
議案第41号	令和3年度常総市一般会計補正予算（第2号）	補正予算の増額 補正予算後の総額 3億1,355万3,000円 256億6,651万1,000円	可決
陳情第1号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める陳情	新型コロナウイルス感染症対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、医療・介護・福祉、公衆衛生施策の拡充を求めるもの	採択
議案第42号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書提出について	陳情第1号の採択により、議会としての意見書を国に提出するもの	可決
議案第43号	常総市議会議員の議員報酬等に関する条例の特例に関する条例の制定について	議員の職責及び議会への住民の信頼確保に鑑み、常総市議会議員が市議会の会議等を長期間欠席した場合における当該議員の議員報酬及び期末手当の支給に係る特例を定めるもの	可決
推薦第1号	常総市各種委員の推薦について	市長及び教育委員会教育長より常総市各種委員の推薦を求められたため、推薦するもの（P15参照）	推薦
選挙第3号	常総衛生組合議会議員の選挙について	常総衛生組合同約第5条第2項の規定により、組合議会議員2名の選挙を行うもの 当選議員：坂野茂実、関優嗣	当選

議案番号	議案名	内容	審議結果
選挙第4号	常総地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	常総地方広域市町村圏事務組合規約第5条及び第6条の規定により、組合議会議員3名の選挙を行うもの 当選議員：小林 剛、倉持 守、中村 博美	当選
選挙第5号	茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約第5条及び第6条の規定により、組合議会議員2名の選挙を行うもの 当選議員：茂田 信三、水野 昇	当選
選挙第6号	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙について	下妻地方広域事務組合規約第5条及び第6条の規定により、組合議会議員3名の選挙を行うもの 当選議員：吉原 晴照、茂田 信三、水野 昇	当選
選挙第7号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙について	茨城県後期高齢者医療広域連合規約（平成19年市町村指令第23号）第8条の規定により、広域連合議会議員1名の選挙を行うもの 当選議員：倉持 守	当選

《会議の欠席等の状況》

草間典夫 5/26本会議・議員全員協議会（欠席）

坂巻文夫 6/1本会議（選参）

喜見山明 5/26～6/10本会議・予算特別委員会・常任委員会・議員全員協議会（欠席）

## 令和3年5月 定例会議 議員の賛否

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。★議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

○：賛成 ×：反対 棄：棄権

議案番号	常総の志			未来						令明会			公明党		共産党	会派所属無し							
	関 優嗣	倉持 守	坂巻 文夫	飯島 忠	坂野 茂実	小林 剛	中村 博美	風野 芳之	中村 安雄	佐藤 剛史	広瀬 光一	草間 典夫	吉原 晴照	柳井 真吾	石塚 剛	堀越 道男	大澤 清	遠藤 章江	岡野 一男	茂田 信三	喜見山 明	水野 昇	
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※議長は採決に加わらない

### 令和3年5月定例会議 審議結果

令和3年常総市議会（5月定例会議）が5月26日から6月10日まで16日間の会期で開かれました。

今定例会議には、令和3年度一般会計補正予算を含む議案41件を市長が提案しました。

初日の本会議では、提案理由の説明があり、後日（6月7日）に議案等は各常任委員会及び予算特別委員会に付託され、詳細に審議がなされました。

最終日には、議会から条例の制定を含む追加案件2件を提出し、採決の結果、議案43件、陳情1件、推薦1件、選挙5件がそれぞれ原案のとおり可決・採択・推薦・当選されました。

審議されたおもな議案と討論は次のとおりです。

#### 議案第7号 財産の取得について

本案は、アグリサイエンスバレー事業において、道の駅整備事業用地を取得するものです。道の駅整備事業用地全体面積の2万平方メートルのうち7千平方メートルを公共用地として、常総市常総インターチェンジ周辺地区土地区画整理組合から提供（公共減歩）を受けます。残りの用地1万3千平方メートルの取得価

格については、不動産鑑定を実施し同組合と協議を行った結果、道の駅整備事業用地として代金5億2千万円で売買する同意を得ました。この土地を取得することについては、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条に定める金額及び面積を超えることから、地方自治法第96条第1項第8号の規定により議会の議決を受け、本会議において可決されました。

#### 反対討論

##### 岡野 一男 議員

常総インターチェンジ周辺の土地開発には農業の振興に寄与するという点で賛成するが、高額な道の駅建設には反対する。また、施設を建設するならば、避難施設を兼ね備えるべきと考える。

##### 茂田 信三 議員

財政状況を考えると、道の駅建設には賛成できない。ランニングコストもかかる上、コロナ禍では人流を止めなければならぬ。民間企業で出来ることは、民間企業に任せるべきである。

##### 堀越 道男 議員

一定のインターチェンジ周辺の土地開発には賛同するが、事業の在り方や計画の変更、土地の価格に不透明な点がある。その検証をしっかりとやるべきである。

遠藤 章江議員

土地の不動産鑑定価格については、評価審議会等を作り検討すべきである。当区画整理組合や公共減歩を受ける土地、建設予定の民間集客施設の購入する土地の詳細な情報が少ない。土地の妥当性を認められるように情報の開示をするべきである。

大澤 清議員

土地購入費については、不動産鑑定の前に市と区画整理組合が金額の交渉をするべきだったと考える。また、道の駅は公共施設のため、自主財源にはならないと考えられる。道の駅と民間集客施設の詳細な計画や今後の方向性が不透明なままでは賛成することはできない。

### 賛成討論

草間 典夫議員

この財産の取得について、鑑定価格や契約手続も妥当であると考える。道の駅整備事業用地は、都市エリアへの交通条件も良く、常総市の発展が期待できるものである。

倉持 守議員

水害からの復興・当市の地域産業の活性化のためには、アグリサイエンスバレー構想が必要であるということで、全員賛成をしてスタートした。土地の価格・立地についても妥当と考える。

石塚 剛議員

交通の利便性等を考えると、土地の価格は妥当である。アグリサイエンスバレー構想の中で道の駅建設は人口減少が進む将来を見据えた市の重要な施策である。

中村 博美議員

土地の価格は妥当である。道の駅は、公共施設として市民と作り上げていくものであり、多くの方が集う施設になる。

関 優嗣議員

当市に建設する道の駅は、観光農園や都市公園のある官民それぞれの特性を生かした集客等の相乗効果の図れる拠点になる。土地の購入金額だけではなく、当市の発展・成長という未来への投資として総合的に考えるべきだ。



## 令和3年6月 随時会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、■色付き部分は賛否が分かれた案件で下表に掲載しております。

議案番号	議案名	内容	審議結果
—	「議案第44号常総市（仮称）道の駅常総の土地購入及び建設に係る市費の支出の賛否を問う住民投票条例について」に対する修正案	議案第44号の修正案を会議規則第17条の規定により提出するもの	否決
議案第44号	常総市（仮称）道の駅常総の土地購入及び建設に係る市費の支出の賛否を問う住民投票条例について	地方自治法第74条第1項の規定による条例制定の直接請求があったことから、同条第3項の規定により意見を付けて提出するもの	否決

《会議の欠席等の状況》

喜見山 明 6/25、7/1【本会議】欠席 佐藤 剛史 7/1【議会運営委員会】欠席

## 令和3年6月 随時会議 議員の賛否

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。★議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

○：賛成 ×：反対 ▲：棄権

議案番号	常総の志			未来					令明会				公明党		共産党	会派所属無し						
	関 優嗣	倉持 守	坂巻 文夫	飯島 忠	坂野 茂実	小林 剛	中村 博美	風野 芳之	中村 安雄	佐藤 剛史	広瀬 光一	草間 典夫	吉原 晴照	柳井 真吾	石塚 剛	堀越 道男	大澤 清	遠藤 章江	岡野 一男	茂田 信三	喜見山 明	水野 昇
—	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない

# 各種委員等一覧表

委員会名	委員氏名
総合計画審議会委員	草間 典夫 岡野 一男 茂田 信三
まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員	中村 博美 石塚 剛
男女共同参画推進審議会委員	大澤 清 飯島 忠 小林 剛
環境審議会委員	柳井 真吾 吉原 晴照 関 優嗣
国民健康保険運営協議会委員	堀越 道男 遠藤 章江 茂田 信三
子ども・子育て会議委員	遠藤 章江
介護保険運営協議会委員	飯島 忠 大澤 清 関 優嗣
都市計画審議会委員	佐藤 剛史 吉原 晴照 倉持 守 岡野 一男 関 優嗣
空家等対策協議会委員	広瀬 光一 中村 博美
下水道事業審議会委員	堀越 道男 岡野 一男 石塚 剛
水道事業審議会委員	坂巻 文夫 坂野 茂実 広瀬 光一
(財)水海道あすなろの里理事	草間 典夫 遠藤 章江 倉持 守
青少年問題協議会委員	中村 博美 飯島 忠 小林 剛
社会教育委員兼公民館運営審議会委員	風野 芳之 柳井 真吾
教育支援委員会委員	吉原 晴照
学校給食センター運営委員会委員	飯島 忠 岡野 一男 坂巻 文夫
図書館協議会委員	遠藤 章江 草間 典夫
生涯学習センター運営協議会委員	坂野 茂実



※市議会議長会の規定により、町議会議員としての勤続年数は2分の1として算出されます。

茂田 信三議員  
 全国・茨城県市議会議長会20年特別表彰  
 倉持 守議員  
 全国市議会議長会10年一般表彰  
 小林 剛議員  
 全国市議会議長会10年一般表彰

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会では、市議会議員として永年勤続され、地方自治の進展に寄与された議員に対し、毎年表彰を行っております。今年度も、当市議会から3名が表彰されました。

永年勤続議員表彰

# 常総橋百景

第二景  
豊水橋

撮影地  
常総市  
豊岡町



投稿者  
壁谷 重男様

高崎市から銚田市に至る国道354号線で鬼怒川にかかる橋です。朝早くから通行するトラックの黒い影が見えます。そんな早朝の豊水橋を写してみました。

## 常総橋百景 写真募集中!!

「かけはし」では、あなたが撮影した常総市の橋百景を募集しています。撮影写真、撮影地、お名前、メッセージ(100文字程度)を添えて左記の住所までご応募ください。なお、応募いただいた写真は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

【議会事務局】

〒303-8501

常総市水海道諏訪町

3222-13

☎0297(22)0318

## 8月 定例会議(予定)

日	月	火	水	木	金	土
22	23	24	25	26	27	28
8月			本会議			
29	30	31	9月1	2	3	4
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 議案質疑	
5	6	7	8	9	10	11
	予算・決算 特別委員会	決算特別 委員会	決算特別 委員会	常任委員会 (分科会)	常任委員会 (分科会)	
12	13	14	15	16	17	18
	常任委員会 (分科会)		予算・決算 特別委員会 本会議			

※正式な日程は常総市議会ホームページをご覧ください。

## ▶ 常総市議会映像配信中

常総市議会中継が動画で常総市ホームページよりいつでもご覧いただけます。

<http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



常総市議会 中継

## LINE facebook 配信中!

常総市公式アカウントにて、議会の情報も配信してまいりますので、登録をお願いいたします。



WEB



## 議長のご挨拶

市民の皆様には、日頃より議会運営に対し多大なご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が、順調に進められております。議会としても、市民の生命、生活、地域の経済を守るため、行政からの施策を慎重に審議し、その効果を、いち早く皆様のもとに届けられるよう努力していく所存です。

今後も、市民生活を第一に活動してまいりますので、ご支援いただきますようお願いいたします。

常総市議会議長  
中村 安雄



## かけはし 広報委員会

委員長：岡野 一男  
副委員長：石塚 剛  
委員：草間 典夫  
佐藤 剛史  
関 優嗣  
坂野 茂実  
飯島 忠  
柳井 真吾